



2005年5月20日

各位

株式会社メディアシーク

メディアシーク、QUALCOMM社のBREW[®]2005 Developer Awardsの

ファイナリストとしてノミネート

株式会社メディアシーク(本社:東京都港区、代表取締役西尾直紀、以下「メディアシーク」)が開発した、BREW[®]アプリケーション「Buggy Boom with Motion Detection」が、QUALCOMM社(本社:米国カリフォルニア州サンディエゴ、<http://www.qualcomm.com/>)が主催するBREW[®]2005カンファレンス(2005/6/1~3開催、米国サンディエゴ)におきまして、「BREW[®] Developer Awards」のファイナリストとしてノミネートされました。毎年開催されるこのイベントでは、QUALCOMM社のBREW[®]向けに開発されたソリューションの中から、きわめて優秀なアプリケーションが表彰されます。

BREW[®]2005カンファレンスには、QUALCOMM社が提供する携帯電話のワイヤレス・アプリケーション・プラットフォーム「BREW[®]」を採用している全世界の革新的なディベロッパー、パブリッシャー、端末メーカー、テクノロジー・プロバイダ、キャリアなど多数のBREW[®]関係者が世界各国から参加する予定です。

メディアシークの「Buggy Boom with Motion Detection」は、「Most Innovative Use of Technology」のカテゴリーのファイナリストとしてノミネートされました。本カテゴリーは今年度より新設されたカテゴリーで、創造的かつ、ユニークな革新的技術を用いている、商用化前のBREW[®]アプリケーションを表彰するものです。3Dグラフィック、Qsound、Qtv、gpsOneなどの、QUALCOMM社のチップセットソリューションであるMobile Station Modem(MSM)に統合された技術や、CDMA2000、EV-DO及びWCDMAなど高速ネットワークの利点を活用したアプリケーションが対象となります。

「Buggy Boom with Motion Detection」

今回、エントリーされた「Buggy Boom with Motion Detection」は、2004年12月に発表した「携帯電話のカメラに映し出されているプレビュー画像の動きを解析し、どの方向にどれだけ動いているかをコマンドに変換するソフトウェア、モーションディテクションエンジン」を活用したゲームアプリケーションです。

- QUALCOMM社のBREW[®]ソリューションは、世界各地の携帯電話のキャリア、メーカー、パブリッシャー、ディベロッパー、そしてエンドユーザーの、それぞれ異なる多様なニーズに対応して設計されています。BREW[®]製品とサービスは、端末のUI(ユーザーインターフェース)のブランド設定や個別変更を可能とするアプリケーションソフトウェアや強固なシステムをサポートするオープン且つ拡張可能なクライアントプラットフォーム、あらゆる無線通信規格でコンテンツ、アプリケーション、UIを無線端末に配信することが可能なJ2EEベースのモジュール配信システム、実装をサポートする専門チーム、様々なプログラミング言語で開発されたアプリケーションやサービスを収益に結びつける世界初のグローバル市場を提供しています。BREW[®]システムは、ワイヤレスの夢を現実のものにします。



QUALCOMM社 (米国) のプレスリリースはこちら

http://brew.qualcomm.com/brew/brew_2005/awards.html

モーションディテクションエンジンの紹介はこちら

http://www.mediaseek.co.jp/pdf/2004_1207_01.pdf

<http://www.camreader.jp/product/mn.html>

- メディアシークロゴおよび CamReader は株式会社メディアシークの登録商標です。
- QUALCOMM ならびに BREW は QUALCOMM Incorporated の登録商標です。
- その他記載されている会社名及び商品名/サービス名は、各社の商標または登録商標です。